

日時：平成 30 年 8 月 10 日（金）10：00-12：00

場所：かがわ総合リハビリテーション福祉センター A V 会議室

参加者：香川中部養護学校、高松市障がい福祉課、高松市保健センター
就労支援部会）障害者就業・生活支援センターオリーブ
精神保健福祉部会）障害者地域生活支援センターほっと
相談支援部会）障害者生活支援センターたかまつ
身体障害者支援部会）障害者生活支援センターあい
発達障害部会）発達障害者支援センター「アルプスかがわ」
こども部会）地域生活支援センターこだま
居宅サービス事業所連絡会）地域活動支援センタークリマ
当事者団体・家族会連絡会）相談支援事業所ライブサポートセンター
事務局）高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点
会長）高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点

15 名

議題①「地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築事業」について

高松市健康福祉総務課担当者より行政説明

議題②各部会等報告

・就労支援部会

8/8 に実施した仕事サロンたかまつには 25 名の参加があった。8/29 に就労移行支援事業所説明会及び就労継続支援 A 型事業所説明会、9/11 に障害者就職面接会、11/19 に香川障がい者雇用フォーラム 2018 実施予定。

・精神保健福祉部会

退院促進のためのアウトリーチについて、市内 3 病院から 140 名程度がリストアップされる見込み。行政と相談支援のペアで面接予定。

・相談支援部会

今月、4 月の GSV で扱った事例の報告を行う予定だったが、次回以降に延期する。GSV で検討した事例の「その後」を、他の事例でも何か月後かに報告するようにしていく。

・身体障害者支援部会

アンケートの内容については 8 月下旬までに完成予定。行政に内容の確認を受けた上で 9 月から配布の予定。

・知的障害者支援部会

余暇支援について、関係機関と意見交換を行った結果、保護者が担っている部分が多く、新規の入会を呼び掛けられる状況ではないことが分かった。このため、広く情報提供をするものではなく、相談支援専門員のツールとしてのパンフレット作成を考えていく。

・発達障害部会

7/27 に事務局会議を実施。部会として焦点を当てるのは成人期で、高校生から 30 歳前後くらいまでの発達障害者への支援を検討したいと考えている。

・こども部会

8/1 に実施された特別支援教育 c d ・教育相談担当・SSW 合同研修会に参加した。アンケートの結果から、放課後等デイの認知度は高いと感じた。サービスのパンフレットを作成しようとの案があるが、作成するのであれば、サービス提供の仕組みがわかるような内容も含んだものができるとういと感じる。

・当事者団体・家族会連絡会

7/23 に第 1 回目の連絡会を実施した。参加者は 20 名程度。地域で暮らしていくためには人や場所とのつながりを広げていくのが大事であり、難しいと改めて感じた。

・居宅サービス事業所連絡会

第 2 回連絡会の日時については 10 月の予定で調整中。内容は GSV を実施予定。

・中核-地域合同会議

相談傾向については、障害種別では精神障害が多く、対象者としては成人が多いことに変化はないが、児童が少しずつ増えている印象。毎日 3 名程度の新規がある状況で、うち 3~4 割を中核で対応している。

療育④か A 所持で、障害福祉サービスを利用していない方に対するアウトリーチについて、次回合同会議（8/28）で案を確認し、9 月から対象者に案内を発送の予定。

議題③第 2 回全体会の内容について

10 月に実施できるよう調整を進める。

議題④県自立支援協議会の報告

略。

議題⑤その他

略。

次回 9 月 14 日（金）10：00-12：00 かがわりハ第 2 研修室にて*9：15-9：45 打合会